

政務活動費 支出命令書【会派総計】

会派名 次世代長野

10月分

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費
5,000			10,000
広報・広聴費	人件費	事務所費	その他の経費
20,570			885
合 計			36,455 円

上記について支出を認めます。

令和 6年 11月 10日

代表者名 和田 凌弥

上記の政務活動費について確認しました。

令和 6年 11月 10日

経理担当者名 内藤 武道

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

次世代長野

10月分

支払日	令和 6年 10月 1日			
支払先	ダイソー 綿半スーパーセンター権堂店			
活動に要 した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)			円
	研究研修費			
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費	事務用品費	リングファイル	885
合 計			885 円	
(領収書添付欄)				

だんぜん! ダイソー

DAISO

ダイソー 綿半スーパーセンター権
堂店

TEL:026-238-7171

<令真 又 言正>

2024年10月01日(火)12:31

レジNo.:0002 責:99999992

買物袋Mサイズ ¥5外

紙製2リングファイル A ¥500外
(Ø100 × 5個)

A4 クラフト紙製2リン ¥100外

紙製2リングファイル A ¥200外

小計 8点 ¥805

10%税抜対象額 ¥805

10%税額 ¥80

合計 ¥885

楽天ペイ ¥885

お釣り ¥0

登録番号 T4100001003772

いつもご利用ありがとうございます

返品・交換は、1週間以内に

レシートと商品をご持参下さい。

なお食品、印鑑、開封済・使用済

商品をご遠慮下さい。

決済手段 楽天ペイ

取引内容 売上

伝票番号 00014150021001123156

承認番号 5415132

ご利用金額 ¥885



店:001415 レシートNo.:7540

だんぜん!ダイソー

DAISO

ダイソー 綿半スーパーセンター権
堂店

TEL:026-238-7171

<令頁 4又 言正>

2024年10月01日(火)12:31

レシNo.:0002 責:99999992

買物袋Mサイズ ¥5外

紙製2リングファイル A ¥500外
(@100 × 5個)

A4 クラフト紙製2リン ¥100外

紙製2リングファイル A ¥200外

小計 8点 ¥805

10%税抜対象額 ¥805

10%税額 ¥80

合言十 ¥885

楽天ペイ ¥885

お釣 ¥0

登録番号 T4100001003772

いつもご利用ありがとうございます

返品・交換は、1週間以内に

レシートと商品をご持参下さい。

なお食品、印鑑、開封済・使用済

商品をご遠慮下さい。

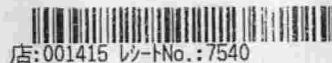
決済手段 楽天ペイ

取引内容 売上

伝票番号 00014150021001123156

承認番号 5415132

ご利用金額 ¥885



店:001415 レシトNo.:7540

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

次世代長野

10月分

支払日	令和 6年 10月 23日		
支払先	NTTファイナンス株式会社		
活動に要した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等	金 額
	(該当項目に○)		円
	研究研修費		
	調査旅費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	○広報・広聴費	通信費 会派控室Wi-Fi利用 10月分	20,570
	人件費		
	事務所費		
	その他の経費		
合 計			20,570 円

(領収書添付欄)

電話料金等払込受領証
東日本ご利用分

ご請求先氏名
次世代長野 代表
和田 凌弥 様

お客様番号
[REDACTED]

2024年10月ご請求分
金額(円)
¥20,570-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3330111

領収日 24.10.23 印
[REDACTED]

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様



(2 / 2 ページ)

お客様ご請求番号
BILLING NUMBER

請求年月
MONTH OF ISSUE

2024 年 10 月ご請求分

ご請求内訳 (お客様番号)

内訳項目 金額(円) CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY (YEN)	内訳金額 (円) AMOUNT (YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◇NTT東日本ご利用分 20,020	5,400	フレッツ光利用料 (Nギガスピファミ) 9月 1日～ 9月30日: お客様ID	合 算
	3,300	ギガらくWiFi利用料 (ハイエンド)	合 算
	3,000	ギガらくVPN (ハイエンドD)	合 算
	6,500	おまかせサイバーみまもり利用料 (L)	合 算
	1,820	消費税等相当額 (合計) 合算表示の料金合計×10%	合 算
◇NTT東日本分 (小計) 20,020	20,020	(小計)	
◇NTTファイナンスご利用分 550	550	NTT-MEインターネット接続 * 8月分。税込 (国際通話料以外 ※NTT-MEご利用分。	非対象等
◇合計 20,570	20,570	合計 <NTTファイナンスからのお知らせ> ○上記*印はサービス提供者に代わって、ご請求させていただきます。	

ユニバーサルサービス料他には、2024年4月利用料分から2025年3月利用料分まで、ユニバーサルサービス料に加え、電話リレーサービス料として1番号あたり1.1円 (税込) が含まれています。電話リレーサービス料については一般社団法人電気通信事業者協会のホームページをご確認下さい。
https://www.tca.or.jp/telephonerelay_service_support/qa/

ユニバーサルサービス料について
ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、一般社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用 (番号単価) が公表されています。

J20021121002 13157 13076 00 D

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

次世代長野

10月分

支払日	令和 6年 10月 28日			
支払先	第一法規株式会社			
活動に要 した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)			円
	研究研修費			
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費	情報データベース 利用料	議員Plusほか商品代金 2名分	10,000
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
	合 計			10,000 円
(領収書添付欄)				

領 収 証

和田 凌弥

様

金額

¥5,000 円

ただし

議員NAVI Plus

ほか商品代金

として

収 入

印 紙

この金額には消費税および地方消費税が含まれております。

上記の金額領収いたしました。

2024年10月28日

〒107-8560

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

代表取締役社長 田中英弥

領 収 証

次世代長野 内藤 武道

様

金額

¥5,000 円

ただし

議員NAVI Plus

ほか商品代金

として

収 入

印 紙

この金額には消費税および地方消費税が含まれております。

上記の金額領収いたしました。

2024年10月28日

〒107-8560

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

代表取締役社長 田中英弥

政務活動費 報告書【会派支出】

会派名

次世代長野

10月分

支払日	令和 6年 10月 30日			
支払先	20代議員の会			
活動に要 した経費	使途区分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)			円
	研究研修費	研修参加費	20代議員の会 視察研修参加費	5,000
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
合 計				5,000 円
(領収書添付欄)				

領 収 書

内藤 武道 (次世代長野) 様

No. 3
発行日 2024年10月30日

¥ 5,000 -

但し 研修参加費 として
上記正に領収いたしました。

収 入
印 紙

20代議員の会
米子市議会議員 森田悟史

会派の印
20代議員の会

令和6年9月吉日

20代議員の会
会員各位

20代議員の会 事務局

20代議員の会 令和6年度 第2回研修のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当会の活動に対しまして、格別のご高配とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。標記の件につきまして、下記の通り開催の運びとなりました。なお、お忙しいところ大変恐縮ではございますが、出欠席に関しましては、10月24日(木)までにお申込みください。皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 開催日:2024年10月30日(水)～11月1日(金)
- 参加費:5,000円程度
- 日程:下記スケジュールを予定しております。
- お申込:[Googleフォーム](#)よりお願いします。

■10月30日(水)

14:00～16:00 研修①「ごちゃまぜの福祉」について

講師:櫛田 匠さん(社会福祉法人みねやま福祉会)

内容:人々のこころ豊かで安心・安全な暮らしを支える複合型施設

場所:Ma・RooTs 京都府宮津市波路716-3

17:00～18:00 研修② ソーシャルベンチャーについて

講師:濱田 祐太さん(株式会社ローカルフラッグ)

内容:地方におけるベンチャー企業の役割について

場所:京都府与謝郡与謝野町字下山田1342-1

■10月31日(木)

10:30～12:00 研修③ まちづくり全般について

内容:豊岡市のまちづくりについて

住所:豊岡市役所 兵庫県豊岡市中央町2-4

15:00～16:00 研修④ 廃校利活用について

内容:隼ラボの取り組みについて

住所:隼ラボ 鳥取県八頭郡八頭町見槻中154-2

■11月1日(金)

10:00～11:00 研修⑤住民の声を反映する仕組みについて

内容:100人委員会の設置について

住所:智頭町役場 鳥取県八頭郡智頭町智頭2072-1

お問い合わせ:20代議員の会事務局 担当:森田

TEL: [REDACTED] MAIL: [REDACTED]

視察報告書

■企画

20 代議員の会

■開催日

R 6 / 1 0 / 3 0 (水)、3 1 (木)、1 1 / 1 (金)

■視察先①

Ma・Roots（京都府宮津市）

■考察

「ごちゃまぜ福祉」をテーマに、障がい者も高齢者もそして子どもたちも同施設で過ごすことにより相互に影響を与えている環境を生み出している好事例だった。そして地域の居場所としての機能にまで拡幅し、お祭りやイベントなどで地域の方も関わることで自然とお互いを理解し小さな社会がそこに形成されているような話だった。具体的には子どもが安全に過ごせるためのきまりや清掃活動や、障がい者の個人の特技を活かしたイベントへのかかわり方など、1つの場所にいるからこそ生まれるつながりを知れた。

昨今の福祉人材の確保についてもこの取り組みは大変参考になるものであり、1つの施設に集約することで全体的に福祉サービスに従事する職員の技術向上や学びが増え、人員の多角的配置もできることから、小規模地域の福祉施設としての可能性を感じた。

また、代表の人材育成や社会貢献に対するビジョンがとても尊敬でき、実際に地域福祉に貢献している面でも、まちづくりとは本来こうあるべきと感じた。将来性を見据え人口減少社会にいかにして効果的に社会を形成していくのか、また、主体性を持った人材を育む取り組みや姿勢は教育にも通ずるものがあり大変参考になった。

■視察先②

(株)ローカルフラッグ（京都府与謝野郡与謝野町）

地域におけるベンチャー企業の役割について、同世代で政治ではなく実際に地域が活性化するイベントなどを手掛けている方のお話を聞いた。自分の生まれ育った地域が今後人口流出や高齢化から消滅するかもしれないという危機感から、「地域を変えるのは政治や行政ではなく民間がリスクを取ってチャレンジすべき」と行動を起こし、お祭りや空き家のリノベーションなどを進め、少しずつ地域の関係人口が増えている事例を知り、さまざまな方向から地域の活性化に取り組むべきと感じた。

行政も適切な支援を行い、またまちづくりの方向性を理解し、民間のスピード感やワクワクを実現させ現場の声を届け政治に繋げることの重要性も重要だと感じた。

まちづくりには様々なプレイヤーがそれぞれの分野で力を十分に発揮できる、その環境を作ることが大切なのだと感じた。そこに自然とまちづくりや社会の形成による政治の関心度も関わるはずで、政治が地域や民間から離れすぎているか常に意識していく必要があると学んだ。

■視察先③

豊岡市役所地域づくり課移住定住若者係（兵庫県豊岡市）

豊岡市の移住定住や若者支援施策について、中心行的に行ってきた担当者のお話を伺うことができた。「コウノトリ育む米」の取り組みに関して、農業をどうブランド化しビジネスにつなげることができるか、農業従事者と足並みを揃え、継ぎたくなる続けたくなる農業の支援に向けて適切な支援がなされていた。

「演劇」を温泉や教育や移住につなげた取り組みについては、芸術大学の設立に始まり、温泉街の閑散期対策や、コミュニケーション教育に演劇を取り入れることにより効果を発揮し、結果アーティストの移住のきっかけなど演劇からつながりが生まれ、独自の強みとなっている。

若者支援については、簡単にできる取り組みとしてまずは成人式をもっと若者ためのイベントとして改変していた。具体的にはステージ上のセットの変更や、写真撮影したくなる時間と場所の提供、専用 Web ページの開設から各同窓会の情報共有、公式 LINE での案内など、参加者のためのサービスが設けられており大変に参考になった。

民間経験の方が市役所に入ることで、前年踏襲的で無駄な事業をどんどん磨き上げていく事例を数々紹介され、行政内でもっと効率的効果的に進められるのだと、それを議員としてしっかり指摘していくべきと感じた。

■視察先④

隼ラボ（鳥取県八頭郡八頭町）

廃校利用について、全国的にも流行っている事例の一つとして話を聞いた。この施設はプロジェクト立ち上げの際から地元に関連ある複数の事業者が設立に係る進め方や地域との連携の仕方について綿密に議論された経緯がある。

町の普通財産を民間に無償貸与し管理運営を 5 年契約で結ぶという手法で運営されており、民間の発想や柔軟な活用を進めるために工夫がなされている。住民の意見として地区唯一の学校廃校に伴う地域コミュニティの衰退を解消するために、いかに地域住民を巻き込んで利用される居場所としての空間を設けられるか考えられ、地区会においても本施設の運営にどう携わるのか協議の場を設け関わっている形をとっている。

またいい部分のみでなく、実際の運営の大変な部分についても説明を受け、コロナ禍が明け全国的にも同様の取り組み例が増えたことによる、ショップやレンタルオフィスやコワーキングスペースの空きも現在は課題となっており、新たな雇用の創出や地域に住む人を増やすための施策が求められている。

本市においても児童数の減少により学校の統廃合が進んできており、廃校となった学校の再利用について、有益に活用すべきというのがこれからの課題になってくる。現状分析を着実に進め進めるべきである。

■視察先⑤

智頭町役場企画課（鳥取県八頭郡智頭町）

100人委員会の取り組みについて、前市長の「知恵がないなら借りればいい」という思いから住民自身が課題選別→政策立案→行政立案→議決実行という仕組みを作り、実際に森のようちえんや図書館プロジェクトや藍染め暖簾活動などが実行され、住民の声が届く行政を体現している。

また、高校生などの学生にも積極的に参加を促し、部会を設け専門的に活動できる体制を整え、新しい取り組みがどんどん行われるようになっている。さらに若者支援として、奨学ローンやメンター制度などを設け、またこの町とのつながりをなるべく感じられるような取り組みをしている。

人口 6000 人ほどの小規模自治体だからこそできる行政と住民の距離が近いまちづくりだなと感じた、しかし本市に活かすことはできると考える。自分の住む地域の課題について自分事として考え、意見を出し議論し一緒に作り上げるという進め方は、地域内コミュニティがきはくになってきた今でこそ取り組むべき活動である。